

『いだわしい』とは=津軽弁で「もったいない」ことを言います。エコの時代、物を無駄に捨てたり使わなかったりするのは、まさに『いだわしい』ことです。



# 基調講演 「環境省が考える生物多様性の取り組みと、日本の現状」

## 環境省事務次官 南川 秀樹 氏

1949 年三重県出身。名古屋大学経済学部卒業。1974 年 4 月環境庁(現環境省)に入庁。自然環境局長、地球環境局長、官房長、地球環境審議官などを経て、2011 年 1 月から環境事務次官。地球環境局長の在任中は、地球温暖化対策推進法の改正に力を尽くした。また、生物多様性条約の締約国会議など多くの国際会議に日本政府代表として参加している。



スケジュール

基調講演

18:30 開催の挨拶 NPO法人白神山地を守る会代表 永井雄人

来賓挨拶 青森県知事 三村申吾 氏

環境省事務次官 南川秀樹 氏 「環境省が考える生物多様性の取り組みと、日本の現状」

事例発表 弘前大学北日本エネルギー研究所教授 神本正行 氏

独立行政法人森林総合研究所 東北支所 産学官連携推進調整監 松本和馬 氏

20:20 閉会

主催 NPO法人白神山地を守る会 〒030-0947 青森県青森市浜館字科 86-1 TEL 017-743-8314

後援 環境省、青森県、青森市、青森中央学院大学(順不同)





### 「活かそう!再生可能エネルギーの多様性」

#### 神本 正行 氏 弘前大学教授 北日本新エネルギー研究所長

1948.2.8 富山県生まれ。1975 年東京大学工学系研究科博士課程(原子力工学専攻)修了。再生可能エネル ギー協議会副代表、IPCC WG3 (緩和技術)「再生可能エネルギーと気候変動に関する特別報告書(2011.5)」 代表執筆者。主な著書に「21世紀の循環型社会を支えるエネルギー化学工学」(共著:化学工業社)、「エ ネルギー技術の新パラダイム」(共著:オーム社)等。



### 「生物多様性保全は理念も多様:何が課題か考えてみよう」

## 独立行政法人森林総合研究所 東北支所 産学官連携推進調整監 松本和馬氏

1983 年金沢大学大学院理学修士課程修了。1988 年東京大学大学院農学系研究科博士課程修了。日本学術振 興会特別研究員(1988年) 森林総合研究所多摩森林科学園(1989年) 熱帯農業研究センター 1993よ り国際農林水産業研究センター (1991年) 森林総合研究所多摩森林科学園(2000年) 森林総合研究所 森林昆虫研究領域(2008年)を経て、2012年より現職に至る。

### 参加者の皆様へのお願い

私たちは二酸化炭素をなるべく排出しない為に、公共交通機関での参加を推奨しています。 また、会場でのごみを出さないようご協力をお願いします。





